



## 第534回例会

1974~1975 第30号 1975. 2. 5

「Renew the Spirit of Rotary」  
 「ロータリーの精神を振るい起こせ。」  
 (William R. Robbins R.I. 会長指針)



角谷隆一 会員

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30 例会場 国際ホテル  
 事務所 函館市大手町5-10 日魯ビル 3階 電話(0138)23-3870

本日のプログラム  
 不況下に於る節税について(其の2)  
 三沢税務会計事務所 税理士 三沢 洋大氏

## 第533回例会記録

- ◎司 会 青柳 喜一 会長
- ◎ビクター 五稜郭R.C. 斉藤 東栄君 他2名  
 亀 田R.C. 干場 孝喜君  
 函館東R.C. 矢島 千穂君 他2名  
 函 館R.C. 中野 勲君 他2名
- ◎齊 唱 奉仕の理想

大任を果せるかどうか自信はありませんが、行ったからには友達をたくさんつくり、日本のことを良く知ってもらい、又先方のことを少しでも多く学んで来るつもりです。日本とオーストラリアの友好のために少しでも役に立ちたいと思いますので、どうぞロータリアンの皆様の御指導と御協力を心からお願い致します。

### Miss Leanne 滞在予定

	From 自	TO 至	days日	Host Families 受入家庭
1st	1/18 (土)	3/29 (土)	71	北クラブ 成沢会員TEL57-4465
2nd	3/30 (日)	6/14 (土)	77	東クラブ 笹木会員TEL52-2539
3rd	6/15 (日)	8/23 (土)	70	函館クラブ 元広会員TEL22-2725
4th	8/24 (日)	11/1 (土)	70	五稜郭クラブ 曾根会員TEL52-2044
5th	11/2 (日)	'76 1/17 (土)	77	亀田クラブ 成田会員TEL42-6971

### ◎出席報告 (1月15日)

会 員 数	休日例会 名	出 席 率	函 館 北 (1 / 8)	98.13%
出 席 名	出		亀 田 (1 / 6)	79.41%
欠 席 名	席		函 館 東 (1 / 7)	99.00%
他クラブ出席 名	率		函 館 (1 / 9)	90.70%
出席合計 名			函館五稜郭 (1 / 10)	100%
出席除外者 名				

### ◎第532回例会欠席者 (1月22日)

藤林・平野・平山・本間・下郡山・戸栗・山内(文)・山内(一)・森(富)・渥美・石橋  
 川村(邦)・駒井・小村・宮崎・成田・大井・佐藤・沢村・椎谷・山矢・佐々木  
 (以上23名敬称略)

## 次回例会日 2月5日

プログラム「不況下に於る節税について一其の二」  
 三沢税理事務所々長 三沢 洋大氏

●ゲスト 三沢 洋大氏 三沢税務会計事務所所長 税理士

●会長報告

社会奉仕委員長からフィリピンに対する73年・74年の協力の祝状と、73年・74年サンパブロ市立特殊教育学校に教材、教具を贈った祝状が来ております。回覧を致しますので御覧を願います。

沢村会員が沖縄の那覇ウエストクラブをたずねてバナーを持たれましたのでこれも回覧致します御覧を願います。

●幹事報告

国際ロータリー加盟認証状伝達式が第361地区岐阜東南ロータリークラブに於て、開催されます。日時は50年4月27日岐阜県長良、場所は岐阜グランドホテルで登録料は1万円、家族の方1名につき1万円、宿泊予約料は3千円で御座居ます。

●親睦活動委員会 ニコニコボックス

沢村会員 沖縄ロング飛行往復無事達成したので  
松橋会員 夜間例会に御利用有難う御座居ました  
北条会員 待望の長女が誕生しました。  
森(富)会員 当クラブを長い間欠席したので。

●10周年記念委員会報告 西巻会員

10周年記念誌について先般来、資料と写真の提出方を依頼していましたが、日時が重なって来ましたので1月末日でメ切ります。まだ提出されていない方は、今月中に提出願いたいと存じます。

●卓話 不況下に於ける節税について 三沢税務会計事務所 税理士 三沢洋大氏

節税は現下企業の必然的要求であり、緊急戦略といって良いでしょう。企業主宰者は率先して、税法 通達を研究する姿勢を保ちつつ、弾力的な課題提起を行ない、日常の企業経営と真険に取組み、思考を積みかさねるよう、心掛けたいものです。時間的な制約もあり、基本的着目事項をお話するととどめ、研さんの資料に供します。

— 中 略 —

- 1, 交際費……………税負担に直接関係あり、隣接費用との関連に着目
- 2, 売掛債権等……………貸倒損失、債権特別勘定
- 3, 償却方法の変更等……………申請処理と変更の問題点
- 4, 旧減価償却資産の処理…3年間自由償却 適用事業年度
- 5, 資産の除却 売却等……………関連会社
- 6, 関連法人……………出向、転籍、交際費負担
- 7, たな卸資産の評価……………デッドストック等の取扱い
- 8, 退職金、功労金……………打切支給等
- 9, 商品等の販売収益計上の時期をめぐる諸問題
- 10, 相続税と贈与税……………税負担比較、税改正の方向
- 11, その他……………海外渡航費用、ゴルフ会員権にかんする取扱い

●会長謝詞

決算も間近にせまって、時期に適したお話を伺い、興味深く参考になりました。誠に有難う御座居ました。来週も又、よろしく御願致します。

★財団奨学生と交換学生 海外よりのお便り①松本 英樹君 財団奨学生(アイダホ州在)

初めまして。お元氣でございましょうか。私は1974—75年度、大学課程のロータリー財団奨学生試験に合格し、現在アイダホ州、モスコ市にありますアイダホ州立大学で

政治学(国際政治学)の講義を受けております。私は北大では法学部4年に在籍しております。とにかくアメリカで英語を通して自分の専門を研究する理想(夢)を持ってはいました。それが幸運にも、皆様のおかげで合格しました。この上ない幸福であります。

しかし所詮、英語力の差は歴然としておりまして、それを土、日返上で克服に努力致しております。私のアメリカ生活も3カ月経過し、次第に慣れて参りました。来年まで必死に大学講義同様、国際親善に微力ながら努力致す所存でございます。よろしくご指導の程をお願いいたします。

②宮越 陽一君 交換学生(ニューヨーク州在)

わざわざお手紙ありがとうございました。ぼくは9月3日から学校がはじまって、とった科目は、アメリカン・ヒストリー、アグリカルチャー、ジムナステック、英語8・12、タイピング、アートです。

英語は実にむずかしいのですが、とにかく、うまくいっています。ここの学校の校長はロータリアンなので、いろいろと気をつけてくれます。先生方もみんなロータリーの交換学生というと、君のお父さんはロータリアンかと聞かれたりもします。また、お手紙書きますので、ではさようなら。

★会員子弟の交流 足寄 松崎 稔

札幌での用務を終り、釧路行特急の食堂車で、札幌西R.C.の方とたまたま席を同じくしました。私は10年のロータリー歴だけはありますが、年齢も若く41歳。都会のロータリアンと話し合う機会は、過去に余りなかったのですが、都会と田舎のクラブの運営についていろいろ語り合いました。

その中での話題の一つ。「今、外国人留学生や交換学生など、都会のロータリアンの家庭で世話をしている人がたくさんおり、非常に結構なことです。しかし、これに似たことで忘れられていることもあるのです。というのは、田舎のロータリアンの子弟で、都会の大学、学校などへ入学した場合、下宿のことで一番悩んでいるのではないですか。私はこの奉仕活動に取組んでみたいのです」

私は、この言葉に非常に感激しました。過疎の波に押され、会員増強に苦しんでいる農漁村のロータリアンにとって、このような心暖まる光が投ぜられ、この光が広く地域を照らしたならば……と。そして夏休みには、公害と緑の乏しい都会のロータリアンの子弟を、きれいに澄んだ空気と、自然のままの農漁村のロータリアンの家庭でお世話し都会の学習法、刺激等をわが子弟、地域の子弟に与えたならば……。

「奉仕の理想は足元から」を思い出し、そして「ロータリー精神を振るい起せ」につながる友情の輪、外国との交流の拡大と共に、都会と田舎の交流により積極的な友情が広まったならば、ロータリーはもっとすばらしいものになるのではないのでしょうか。それだけでなく、田舎のロータリアンは、都会のロータリアンに対するヒケメがあることは、見逃せない事実なのであります。

★紅葉現象 様似 森 録雄

紅葉の環境要素・紅葉現象には温度、光、水の三要素の適切さが必要で、わが国仲秋の候は昼暖かく、夜急に冷え、空気澄明、紫外線が豊富で適当な湿度がある。葉が乾燥

枯死しないことが大切で、山間の溪流にかかる紅葉の鮮かさはその好例。

紅葉のしくみ・もみじする木の葉柄のつけ根には秋になると離層というコルク質の組織ができ、養分の茎への移動が妨げられ葉の細胞にたまった糖分が赤く色素変成させられるのである。紅葉する前は葉の上面表皮下の棚状組織に緑色の小粒子葉緑素クロロフィルがつまっていて、空気中の二酸化炭素と根が吸上げた水と日光エネルギーを用いて糖や澱粉を作る。緑葉体の多い細胞ほど紅葉する色素が多くできる。日光に紫外線が増え外気が低くなると、緑葉体固有の光合成反応が起きにくく、赤い色素ができやすくなるのである。

紅葉の色素・花の赤い色素はアントシアンと言い、紅葉はその一種でクリサンテミンという色素である。もみじとは自然が草木の色をもみ出す意で鮮紅から黄、黒褐までである。黄葉の色素はカロチノイド色素による。ニンジンで橙色にするカロチンに似た色素の総称で、葉緑素とともに含まれているが、春夏の盛時にはクロロフィルの占める割合が多いので緑色を呈するが、秋になってクロロフィル合成が純り分解すると、カロチノイドの黄色が表面に出てくるもので、紅葉のアントシアンの変化現象とは性質が全く異なる。

褐色の葉は黄色のカテコール類やクロロゲン酸などの物質が老化し、酸化重合してできるタンニン系物質によって褐色を呈するのである。かえでともみじ・カエデは初め葉の形容で、蛙の手に似ているとしてかえるでから変化した言葉。もみじは前述の如く色の言葉。植物学的には区別せず、園芸界では習慣的に裂片の深いものをモミジ、浅いものをカエデと称する。

◎出席報告 (1月22日)

会員数	54名	出 席 率	函館北(1/22)	98.15%
出席	31名		亀田(1/13)	79.41%
欠席	23名		函館東(1/14)	99.00%
他クラブ出席	22名		函館(1/16)	94.53%
出席合計	53名		函館五稜郭(1/17)	100%
出席除外者	0名			

◎第533回例会欠席者 (1月29日)

本間・小松・角谷・椎谷・山内(一)・田中・佐藤・山矢・大井・小村・成田・野村  
(計12名敬称略)

**次回例会日 2月12日**  
プログラム 「未定」



# 函館北ロータリークラブ会報

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

「Renew the Spirit of Rotary」  
「ロータリーの精神を振るい起こせ。」  
(William R. Robbins R.I. 会長指針)

**第535回例会**

1974~1975 第31回 1975. 2. 12



角谷隆一 会員

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30 例会場 国際ホテル  
事務所 函館市大手町5-10 日魯ビル 3階 電話(0138)23-3870

本日のプログラム  
『函館の将来を占う』新会員

**第534回例会記録**

- |       |                    |     |           |
|-------|--------------------|-----|-----------|
| ◎司会   | 青柳 喜一 会長           | ◎斉唱 | 君が代・奉仕の理想 |
| ◎ビジター | 函館R.C. 須田 広之君 他4名  |     |           |
|       | 函館東R.C. 寺西 久遠君 他1名 |     |           |
|       | 五稜郭R.C. 安田 幸夫君 他6名 |     |           |
|       | 亀田R.C. 石塚与喜雄君 他1名  |     |           |